

中川村営農センターだより

長野県上伊那郡中川村大草4045-1 中川村営農センター

発行日 令和8年10月16日

あなたの畑の核果類(もも・ウメなど)で、
きくず(フラス)がでていませんか？

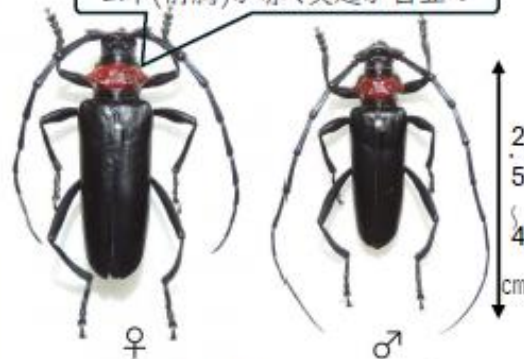
うどん・かりんとう状の
フラスが大量に排出



提供:埼玉県環境科学国際センター

クビアカツヤカミキリ成虫

ムネ(前胸)が赤く突起が目立つ



提供:埼玉県環境科学国際センター

**県内でクビアカツヤカミキリが確認されま
した。発見したら踏みつぶし至急連絡を！**

幼虫が核果類(モモ・スモモ・プルーン・ウメ・オウトウ)等の果樹に食入
し、甚大な被害(枯死)を生じさせます。早期発見・早期防除が大切です。



村内で発見した場合は下記連絡先までご連絡ください。

- ・農 地・・・村農政係(88-3042) 県農政課(0265-76-6841)
- ・農地以外・・・村環境係(88-3051) 県環境課(0265-76-6817)

クビアカツヤカミキリは**特定外来生物**に指定されています。

生きたまま運んだり、飼育することは禁止されています。

裏
面
に
続
く

◆鶏などの動物を飼っている方は『飼養届』が必要です

高病原性鳥インフルエンザや豚熱の発生を受け、防疫対策の強化が求められています。そのため、家畜伝染病予防法により定められた以下枠内の動物を1羽（1頭）以上飼っている方は、毎年飼養状況や衛生管理の状況を家畜保健衛生所へ報告する必要があります。

報告様式は伊那家畜保健衛生所のホームページからダウンロード可能です。ご不明な点は伊那家畜保健衛生所（電話0265-72-2782）までご連絡ください。

- ◆にわとり(チャボ・ウコッケイ含)・あひる(アイガモ含)・うずら・キジ・ダチョウ等
- ◆ヒツジ・ヤギ・豚・馬・シカ・イノシシ・牛等

◆蜜蜂飼育届の提出について

みつばちを飼育するためには、みつばちの種類、飼育規模及び蜂蜜販売の有無に関わらず、毎年「蜜蜂飼育届」の提出が養蜂振興法で義務付けられています。

現在、飼育届を提出せずにみつばちを飼育されている方は、必ず飼育届の提出をお願いします。

◆農業経営継続緊急支援補助金

村では、中東情勢に伴う物価高騰の影響による経営悪化を緩和するため、新たに運転資金の融資を受けた農業経営体を対象に、利息・保証料相当額を支援します。

▼対象経費…村内に本支店を有する農協および民間金融機関から借入れた農業に係る運転資金の利息・保証料

▼借入条件…「固定金利」による借入れ実行時の利率および条件

▼対象者…村内に住所を有する経営体

▼補助金額…利息・保証料相当額（補助上限額50万円）
ただし予算の範囲内

▼注意事項…繰上げ償還をした場合は、補助金の返還が必要
詳細および申請様式は、右の二次元コードから資料をご覧ください



かほだより

R8-8号
R8. 10. 1

長野県伊那家畜保健衛生所
SDK : /154, 61, 1671+ /8/, 4333, /86/
E`w : /154, 61, 1654
D, l`hk : hm`j`bghjt?oqde-m`f`mn-kf-io
所在地 : 伊那市西町 4653
伊那諏訪家畜産物衛生指導協会
SDK%E@W9 /154, 65, 7/75

小規模家さん飼養者様へ



鳥インフルエンザ発生予防のため 2点のお願いです！

国の指示により
当分の間
毎月実施する
予定です。

- ①以下の3項目（飼養衛生管理基準）の自己点検をお願いします！
- ②自己点検の結果について、家畜保健衛生所まで、**電話**もしくは別紙により**郵送**、**FAX**、**メール**または**インターネットの専用フォーム**（QRコードから）よりご報告ください。

締切：令和8年10月13日（火）必着

伊那家畜保健衛生所 電話：0265-72-2782

         FAX：0265-72-2764

郵送先：〒396-0026 長野県伊那市西町 5764

メール：inakachiku@pref.nagano.lg.jp

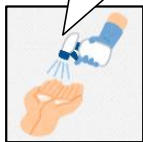


（専用フォーム）

以下の3項目について自己点検して頂き、ご報告をお願いします。

1.

鶏などの世話をする
前後は、手洗い・消毒をする。



2.

家さん舎に入る時は、
専用衣服と専用靴に
履替える。

専用靴



3.

家さん舎に野生動物（野鳥、
ネズミ等）が入らないよう防
鳥ネット等で侵入防止対策を
実施する。



<鶏舎>



飼養衛生管理基準とは

家きん（ペットを含む：鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、エミュー、ほろほろ鳥、七面鳥）を飼養する**全ての所有者**は、家畜伝染病予防法に規定されている「**飼養衛生管理基準**」を遵守する義務があります。高病原性鳥インフルエンザなどの伝染病から家きんを守るための衛生管理の方法です。

農林水産省 飼養衛生管理基準

検索

令和7年シーズンの高病原性鳥インフルエンザは、家きんで **16 道県 24 事例**が確認され、約 576 万羽が殺処分されました。**野鳥では全国で 171 事例**が確認されました。

ひとたび高病原性鳥インフルエンザが発生すると、発生農家にとどまらず、周辺地域、ひいては、国内の養鶏業界全体に大きな影響をもたらします。

ご自分の家きんのみならず、地域の養鶏業を感染から守るためにも、飼養衛生管理基準を遵守しましょう！

別紙：伊那家畜保健衛生所行き F A X : 0265-72-2765

下表にご記入の上、ご報告願います。

（FAX 番号はお間違えが無いようにご注意ください。）

氏名		
住所		
電話番号		
実施している 場合又は該当が ない場合は○印 を、 実施していない 場合は×印をお 願います。		1. 鶏などの世話をする前後は、手洗い・消毒をする。
		2. 家きん舎に入る時は、専用衣服と専用靴に履替える。
		3. 家きん舎に野生動物（野鳥、ネズミ等）が入らないよう防鳥ネット等で侵入防止対策を実施する。
ご不明点が ありましたら ご記入ください		

- 鶏に元気がない場合やほぼ同時期に複数羽が死ぬ場合は、すぐに獣医さん（家畜保健衛生所、動物病院）に相談して、治療や指示などを受けましょう。